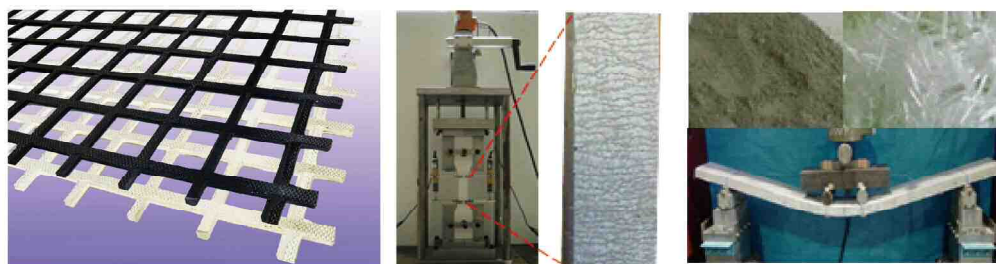
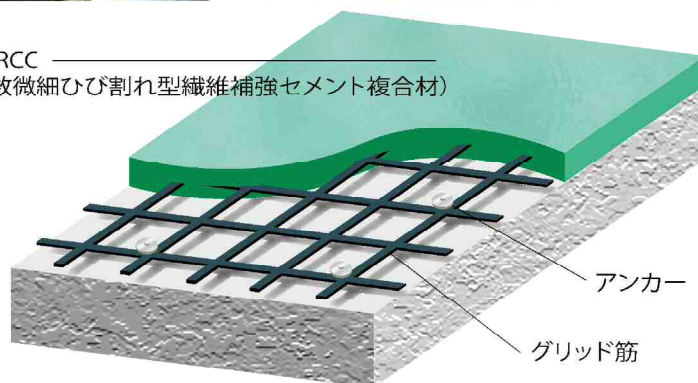


# HPFRCCグリッド工法

HPFRCCグリッド工法は、「韌性モルタル(HPFRCC)」と、鉄筋と同等以上の強度特性を有する「FRPグリッド材」を併用する補強・補修工法です。鉄筋の代わりに腐食しないFRPグリッド材を使用することで、被覆材の厚みを低減することができるため、建築限界等の制限が厳しい条件でも適用できます。



HPFRCC  
(複数微細ひび割れ型繊維補強セメント複合材)



## 特長

- 鉄筋と同等以上の強度特性を有するグリッド筋により既設構造物の補強が可能です。
- グリッド筋のタイプを選定することにより既設構造物の補強に加え、剥落防止、躯体の拘束等の現場条件に応じた設計が可能です。
- 韌性モルタル(HPFRCC:複数微細ひび割れ型繊維補強セメント複合材)はひび割れ抵抗性、耐摩耗性、耐凍結融解性等に優れ、高い耐久性が期待できます。
- 被覆厚は薄肉で空間的な制約を受ける構造物の補強に適した工法です。
- グリッド筋は軽量で運搬、加工が容易です。

## 使用材料

### ■表面被覆材(韌性モルタルTYPE-2)

	TYPE-2	水
1袋当り	20kg	3.8~4.2kg
1m <sup>3</sup> 当り	1660kg	315.4~348.6kg

### ■FRPグリッド材

種別	引張強度 (N/mm <sup>2</sup> )	引張弾性率 (N/mm <sup>2</sup> )
高強度カーボン	1,400	100,000
※格子間隔 50×50タイプ 100×100タイプ		



# 施工例

## ■トンネル内装補強

グリッド筋をアンカーにより固定



HPFRCCの被覆



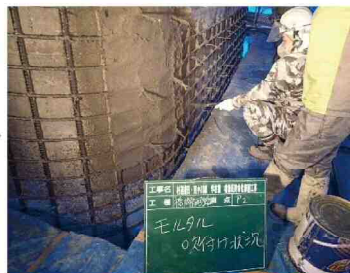
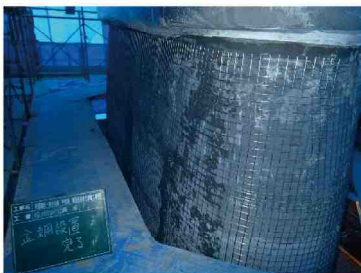
補修完成



## ■ブロック積み補強



## ■橋脚耐震補強



# 適用構造物及び条件

対象構造物

橋梁、トンネル、開水路、頭首工、護岸等の各種コンクリート構造物全般に適用可能

躯体条件

湿潤面には施工可能であるが、漏水及び湧水箇所は別途止水工が必要



株式会社デーロス・ジャパン

本社 〒921-8005 石川県金沢市問明町2丁目70番地  
 TEL (076) 229-7260 FAX (076) 229-7261  
 仙台営業所 〒981-3133 宮城県仙台市泉区泉中央1丁目39-3 シティハイブツアサ/104  
 TEL (022) 346-7184 FAX (022) 346-7185  
 名古屋営業所 〒457-0055 愛知県名古屋市南区星宮町55番地  
 TEL (052) 485-5212 FAX (052) 485-5213  
 新潟営業所 〒950-0925 新潟県新潟市中央区弁天橋通1丁目8番23号  
 TEL (025) 287-7312 FAX (025) 287-7580  
 富山営業所 〒939-8213 富山県富山市黒瀬188  
 TEL (076) 423-1335  
 敦賀営業所 〒914-0028 福井県敦賀市中80-1-15  
 TEL (0770) 47-6370 FAX (0770) 47-6371  
 岡山営業所 〒701-1152 岡山県岡山市北区津高651-2 ヲラナ津高202  
 TEL (086) 239-8502 FAX (086) 239-8133  
 福岡営業所 〒811-1347 福岡県福岡市南区野多目6丁目3-4 第七池松サビル303  
 TEL (092) 408-7683 FAX (092) 408-7685

【取扱店】